

朝のラッシュから、クルマが消えた。

全国初!朝の駅前マイカー規制で、
渋滞もCO2も激減!



近鉄学園前駅周辺地区は、1960年頃から大阪のベッドタウンとして宅地開発が進みました。その結果、特に朝のラッシュ時は駅に家族を送迎するマイカーが急増。乗合バスの遅延がマイカーの利用をさらに増やすという悪循環に陥りました。そこで1985年から、国土交通省・警察・自治体・関係機関と地元住民による粘り強い協議を継続。朝のラッシュ時の1時間は、南北3.1キロにわたる駅に向かう車線で、バス・タクシー等以外は通行禁止とする交通規制を全国で初めて実施。バスも時刻表通りに運行できるようになり、マイカーからの排気ガスやCO2排出量を減らすことにもつながりました。

団体名:学園前駅周辺のマイカー規制の取り組み
(奈良交通株式会社)

所在地:奈良県奈良市

都道府県大会の名称

ストップ温暖化 匠の知恵コンテスト



交通規制の結果、朝のラッシュ時はマイカーが一切見当たらなくなった、近鉄学園前駅周辺地区。



規制前は、通勤時に駅に家族を送迎するマイカーで道路が渋滞。乗合バスの遅延にもつながっていた。

まちの電気は、まちで作れる。

市民のチカラで、4個の自然エネルギー発電。
まもなく5個めの小水力発電所、オープン!



「紀州えこなびと」は、経済活動と環境配慮を両立させた持続可能な社会の実現を目標に、市民共同発電事業を実施。「みんなで考え、みんなで取り組む」をキーワードに、世代や職業に関係なく、設置から発電した電力の使用方法までを、メンバー全員が対等な立場で話し合っています。市民の力だけで行う、地域のニーズに合った自然エネルギーの発電施設は、これまでに和歌山県の紀北地域に4基設置。紀南地域に小水力発電施設を設置する計画も進めています。

風車の教材などを使って、
自然エネルギーをテーマ
に出前授業も実施。

団体名:紀州えこなびと

所在地:和歌山県和歌山市

ウェブサイト:<http://www.econavito.org/>

都道府県大会の名称

STOP温暖化 木の国知恵の環コンクール



市民共同発電の設置作業。
資金集めから組立まで、全て
市民の手で行われている。

